

2013 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [名古屋市立愛知小学校] 担当教諭名 [田中 隆晃] (6年2組 31名)

交流相手国 [台湾]

海外学校名 [Guei-ren Junior High School] 担当教諭名 [Yu-Chieh Lin (Rainshoe)]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	残したい！日本の伝統文化	5
	総合的な学習の時間	残したい！私たちの文化	10
	総合的な学習の時間	伝えよう！私たちの宝物	14

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	互いの文化を尊重する
絵に込めたメッセージ	互いの文化を知り、文化の大切さに気付くことができる。そして、互いの文化を尊重していくことが大切だということを知る。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの国の文化について、調べようという意欲を高めることができた。 ・相手の国の文化を尊重する態度が養われた。 ・ステレオタイプ的な見方をなくすことができた。 ・真の交流が大切だということに気付くことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手との日程調整に戸惑い、テレビ会議をすることができないままになってしまった。 そのため、子どもたちはとても残念がっていたことが課題として残った。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
<ul style="list-style-type: none"> ・学年だより ・卒業式に完成した壁画を飾った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年だよりや卒業式などに飾った結果、とても良い活動をしていると評判になった。 また、六年生の最後の思い出の制作になったと、保護者から感謝の言葉をいただいた。 ・教職員からも、金銭的に余裕があれば、やってみたいという言葉が掛けてもらった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	5月	○修学旅行、相撲体験などで日本の文化の素晴らしさに気付く。	様々な体験から日本の文化の素晴らしさに気付くことができた。また、そんな日本の文化を伝えたいという意欲を高めることができた。	総合5
情報収集	6月 7月 10月	○インターネットや図書資料を用いた調べ学習 ○メールでのやり取り ○ポストカードでの交流	今までは「貧しい」「汚い」「くさい」などステレオタイプ的な言葉を口にしてきたが、真の姿を知る中で自分たちと変わらず、素晴らしい文化を持っているということに気付くことができた。	総合8
テーマ検討	10月	○児童の発案で、壁画の構図を決める。	日本と台湾の素晴らしい文化を互いに伝えあえるように構図を工夫した。また、スポーツや食べ物、アニメなど関心のあることがらに絞って壁画の内容を考えた。	総合2
制作	11月 12月	○壁画を制作した。	分担を決めて、グループごとに色を塗り進めた。隣のクラスも巻き込んで、壁画の制作を進めた。他学級の児童も興味をもって見に来る姿が見られた。	総合10
鑑賞	3月	○児童集会で発表した。 ○廊下に掲示した。 ○卒業式に掲示した。	台湾の文化(キャラクターや動物、国旗、食べ物など)について色の使い方などを見ながら、興味深く鑑賞していた。	総合4

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:あまり重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	5	自分たちの文化を伝えるために、伝統的な文化について調べる活動進んで行うことができた。
異文化の理解	A	5	今までのステレオタイプ的な見方を改善させることができたため。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	3	なかなか、英語で説明したりすることができなかつたため、コミュニケーションを図るのには苦労した。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	3	図書資料やインターネットを用いた調べ学習を進めることができた場面。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	B	4	「交流相手と友達になりたい」という子どもたちからの言葉が寄せられた。
協働する力 (役割分担・協力)	B	4	一緒に壁画を制作する場面で、「どんな絵を描くんだろうな」と子どもたちが想像して、相談し合っていた。
学習を追究する意欲	B	4	もっと台湾について調べたいと意欲的な発言をし、また他の世界の国々についても興味関心を高めることができた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	C	3	日本の文化について調べたことをもとに忠実に描くことができた。
作品を鑑賞する力	C	3	日本の文化について描くことができたが、相手の国の文化の絵を解釈することが難しかったため。